

# ごとう通信

第 62 号

平成 18 年 2 月 1 日

あまり冬らしくない冬と思っていたことに大雪、やっぱり冬なんだなあと感じました。皆さんは転んではげなどされませんでしたか？

二月はあまりイベントなどもなく、じつと春を待つ忍耐の月ですね。風邪などひかぬよう頑張りましょう。

さて、この冬のマイブームは「発熱製品」です。昨年夏のクールビズと同調して言われているウオームビズとして注目されているのが発熱ソックスや発熱シャツです。その原理はよく分かりませんが、「人体から出る水分を吸った際に生じる吸着熱が繊維を発熱させ、結

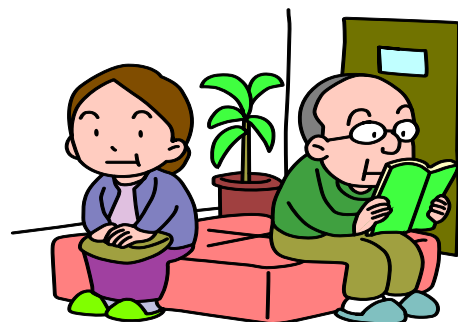


果プラス2度の保温効果が得られる」と僕の手袋に能書きが書いてありました。このような効果があるのか「発熱」という名前につられて暖かく感じるのか分かりませんが、冷え性の僕には魅力的な製品です。もちろん、携帯カイロを持つていような暖かさにはなりません、発熱ソックスに発熱シャツ、発熱手袋に身を固めて訪問しています。本当に頭の良い人がいるものです。感謝感謝！

## 病院

先日、母校の附属病院に用事があるって行ってきました。僕が学生として研修した時は大学病院が新築になって三年目でしたから、とてもきれいで使いやすかったのですが、あれ

から十数年、それなりに老朽化してきているため現在リフォーム中です。先日行ったときは大分きれいになっていました。でも、僕が勤務していた五年前とは比べ物にならないくらい変わってしまい、迷子になりました。



待合室に座って診療室方向を見ると、プライバシーに配慮されているのか壁しか見えません。真っ白な壁に蛍光灯がまぶしく感じ、「きれいだなあ」とは思いましたが、何か違う気がしました。すごく医者と患者の距離を感じ、居心地が悪く思いました。声を出したり笑ってもダメな雰囲気、診療室内に入るのさえ恐